

13 主な故障状況と対処方法

本機が正常に動かない場合は、次の表をよくお読みいただき製品を確認してください。

取扱説明書に掲載している部品の交換をされる場合は、交換方法をよくお読みいただき、適切に交換作業を行ってください。以下に記載している対処方法を施しても、なお問題が解決しない場合、また、この取扱説明書に掲載していない部品の交換方法・調整方法につきましては、お買い上げの販売店または弊社技術サービスまでお問い合わせください。また、処置方法の欄に ※ マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外のお客様はご面倒ですがお買い上げの販売店または弊社技術サービスまでご連絡ください。

⚠ 警告 部品交換を行うときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

故障修理についてのお問い合わせ先

富士インパルス

技術サービス(東日本) 千葉県流山市南流山 2-27-6

TEL 04-7150-5991

技術サービス(西日本) 大阪府豊中市庄内栄町 4-23-18

TEL 06-6335-1546

このような時は	ここを確認してください	対処方法
電源スイッチを ON 状態にしても電源ランプが点灯しない	電源コンセントに電気がきていますか	作業場の電源に電気が来るようにセットしてください
	電源プラグは確実にコンセントに差し込まれていますか	電源プラグを確実にコンセントへ差し込んでください
	差し込みプラグが破損していませんか	※電源コードまたは差し込みプラグを交換してください
	電源コードが断線していませんか	
	タイマーヒューズボックス内のヒューズが切れていませんか	ヒューズを交換してください
電源ランプは点灯しているが、ペダルを踏み込んでも加熱ランプは点灯せずシールできない	ペダルの踏み込みが弱すぎませんか	マイクロスイッチが ON 状態になる、カチッという音がするまで踏み込んでください
	ロット棒調整ナットを「下ル」の方向に回し過ぎてマイクロスイッチが ON 状態にならない状態になっていませんか	ロット棒調整ナットを「上ル」の方向に回してください (「8-8 ロット棒・引金棒セットの長さ調整」を参照してください)
		※マイクロスイッチの故障が考えられますので交換が必要です
加熱ランプは点灯しているが、ヒーターが発熱しない、シールができない	ヒーターが切れていませんか	ヒーターを交換してください
	電極とヒーターの接触が悪くなっていますか	電極とヒーターの接触する金属部分をサンドペーパーなどで磨いてください
	電極にきているトランスからの黒(青)線が外れていませんか	※電極にきているトランスからの黒(青)線を実際に取り付けてください
		※タイマーのトライアックの故障が考えられますので交換が必要です
ヒーターが切れやすい	加熱目盛を上げすぎでませんか	シールができる最短の加熱時間に設定してください
	加熱ランプの点灯中や、消えてすぐにペダルを踏むのをやめていませんか (冷却時間が短すぎませんか)	加熱ランプが消灯して 2 ～ 3 秒後にペダルの踏み込みを終了するようにしてください
	ガラステープやサーコンシートが破損していませんか	ガラステープやサーコンシートを交換してください

このような時は	ここを確認してください	対処方法
ヒーターが中央部で折れて盛り上がる	電極が破損していませんか	※電極を交換してください
	ペダルを強く踏みすぎではありませんか	ペダルを踏む力を弱くしてください
	シリコンゴムが消耗して凸凹が発生していませんか	シリコンゴムを交換してください
シールがきれいにできない	圧着レバーやフレームが熱くなっていますか (加熱時間が変化しなくても圧着レバーやフレームの温度が上昇するとフィルムが溶け出すことがあります)	圧着レバー、フレームが冷めるのを待ち、作業間隔を長めでご使用ください
	フローガラスシート、ガラステープやサーコンシート、シリコンゴムが破損していませんか	フローガラスシート、ガラステープやサーコンシート、シリコンゴムを交換してください
	加熱ランプの点灯中や、消えてすぐにペダルを踏むのをやめていませんか (冷却時間が短すぎませんか)	加熱ランプが消灯して2～3秒後にペダルの踏み込みを終了するようにしてください
シールの仕上がり状態が左右で異なる (片方だけが溶けるなど)	シリコンゴムの片側だけが消耗し、へこんでいませんか	シリコンゴムを交換してください
	ペダルを踏み込んだとき圧着レバーとフレームの間に片側だけに隙間がありますか	隙間がある場合はお買い上げの販売店または弊社技術サービスまで修理をご依頼ください
加熱ランプが点灯したままでヒーター、フローガラスシートが焼けてしまう	_____	※タイマーまたは、電源スイッチの故障が考えられますので交換が必要です

処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外の方はご面倒でもお買い上げの販売店または弊社技術サービスまでご相談ください。